



大江の風

1月23日
No.81



給食記念週間です。その前に・・・

児童会集会がありました。今月は給食委員会の発表でした。「どうして『いただきます』を言うの?」と考えさせる寸劇をしてくださいました。とても楽しくてわかりやすくて、1年生も喜んで観ていました。給食委員会さんたちは、きっと朝や休み時間などたくさん練習したんだろうなあと、感心しました。堂々とした発表で笑いもあり、とてもみんなのためになる発表内容でした。ありがとう。



おにぎりマンも久しぶりに登場。悪いメタボ星人? 役もとても上手でしたね。最後は給食委員長さんが、ピシッとしめてくれて、とてもよい発表になりました。給食委員会さん、ありがとう。またいつもの給食後のお仕事もきちんとやってくれてありがとうね。



5年生の司会。とてもはっきりした声で態度もよく、大変すばしかったです。

児童会集会は集会委員会さんたちが運営してくれます。今回の司会、はじめの言葉、終わりの言葉などは5年生が担当しました。とても落ち着いていて、コメントも機転が利いていてよかったです。最高学年を意識して仕事をしていることがわかります。意識することはとても大事。どんどん力をつけていっている5年生。来年度の大江小のスタートはばっちりだなと確信しています。

発表が終わったら大江小名物「感想交流」というのがあります。フロアから感想や意見をひらって、今回はそれに発表した給食委員会が応えるという形でした。このコーディネートは集会委員の6年生がしました。さすがでしたね。最後に1年生の女の子が「命をもらっているので感謝の気持ちをこめて『いただきます』と言って食べます。」という発表をしました。1年生もしっかり集会に参加して、考えをもち発信できることに感心しました。

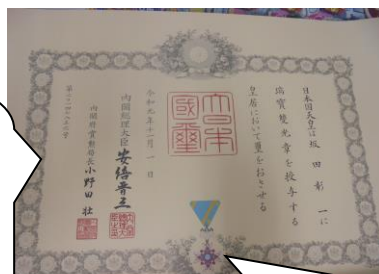
さて、給食記念週間です。食事のマナーなど給食に関する指導や食に関する知識など食育も行っていきます。今日の献立は、「昔の給食をあじわおう!」という題がついていました。なんと、今から100年以上前に小学生が食べていた最初のころの給食をまねて作ってありました。そのころは「おにぎり、焼き魚、つけもの」という献立でしたが、今日の献立は、「麦ごはん・牛乳・めざしかわり漬物・味噌汁・こんぶの佃煮」でした。とてもおいしかったです。お友達と食べる給食は、なんかおいしく感じますよね。めざしがついていましたが、家では食べれなくても学校では食べられる人がいます。不思議ですね。みなさんは頭からたべる派ですか? 尻尾から食べる派ですか? 私は頭からガブリ・・・。



今日の味噌汁の具がたくさん入っていました。これは現代風でしたね。甘くておいしかったです。

おめでたいニュース

第27代大江小学校長 坂田彰一先生が、「瑞宝双光章」を受賞され、先日ご自宅に勲章と証書をお届けにいきました。坂田先生は、平成元年から4年まで大江小で校長を務められ、正門の改修や運動場の改修工事に取り組まれました。九州算数数学教育研究大会もありました。郷土教育資料「ふるさと大江」を刊行されました。保護者の皆様の中には、ご存じの方もいらっしゃるのではないのでしょうか。本当に素晴らしい校長先生でした。



残念ながら坂田先生のお写真はNGでした。校長室のお写真とまったく変わらぬ素敵な先生でした。

おまけ 学校の梅の花が咲きました。暖かいからでしょう。サクラソウも咲いています。卒業式用の花、大丈夫かしら。ちょっと早すぎます。

